



風の子

糸魚川市立木浦小学校

学校だより No.6

令和2年6月24日発行



初泳ぎで水しぶき B&Gプール 6月23日

6月23日、能生B&G海洋センターのプールで水泳学習を始めました。今年度から学校のプールは老朽化及び維持管理の観点から使用しないことになり、全校児童がバスで移動して実施しました。透明のキラキラ光る水にプール底面の水色が鮮やかに映え、すがすがしい初泳ぎになりました。

初回なので、1～3年生は浅いプールで水慣れを中心とした学習でした。職員が持った輪を水中でくぐったりジャンプしてくぐったり。

「〇〇（名前）イルカ、上手だね。ごほうびの魚だよ。」

との声掛けに、思わずイルカの調教かと笑ってしまうように、終始、楽しく水に親しんでいました。

4～6年生は大きなプールで浮き方やばた足の基本練習をしました。足を抱えた「だるま浮き」で5秒浮いたり、け伸びで5m進んだりする課題では、途中で立ってしまう子も。水泳は全身運動で息を止めることもあるので疲れます。正しい技能を身に付けるとともに、途中で絶対に足を着かないぞ、50mを〇秒で泳ぐんだなど、苦しさで打ち勝って頑張る気持ちが上達を早めます。水泳をとおして健康で健やかな体力と、目標に向かって頑張る強い心を養ってほしいと思います。

本の読み聞かせ始まる

6月17日



新型コロナウイルスのため実施できなかった読み聞かせが今年度も始まりました。ボランティアは、上写真の3名のほかにもう1名加わり、毎月1回、朝読書の時間に読んでくださいます。

本を読んでもらうことは、高学年なっても子供たちは大好きです。本の世界に引き込まれるように、本を見つめてじっと聞き入っています。ちょうど読書旬間（6/16～25）でもあり、本に親しんだ心温まるひとときになりました。

わくわくプロジェクト 笹もち作り

6月19日



給食後、11日に採って冷凍保存しておいた笹を使って笹もちを作りました。

生地は職員のアイデアで、電子レンジを使って上新粉から作りました。それを1個分ずつ分け、あんこ玉を包み込み、笹にはさんでできあがり。市販の柏もちのようになり、みんなでおいしいデザートをいただきました。

先日採ってきた笹があまりにも緑鮮やかなので、秋に収穫する風の子米を使った笹ずし作りまで、職員が待てなかったようです。

道徳研究授業 車椅子を使う人の気持ち 6月16日



前日の車椅子体験を基に、3・4年で道徳の研究授業を行いました。車椅子で生活する友達がノートを落としてしまったときの接し方を考える内容です。

子供たちは、実際の場面を想定して声を掛けてみる「役割演技」をとおして、“やってあげる”のではなく、その人が自分でできることは見守るような接し方があることを学びました。体験と授業を結び付けることで道徳性を身に付ける深い学びを目指しています。